

# 秋厚労ニュース

NO1804号

2017年11月16日  
秋田県厚生連労働組合  
秋田市山王5-4-2  
TEL 018(864)3341  
FAX 018(864)3349

# NHK

# スタジオに興奮

## 教育宣伝部 第3回取材見学会

去る11月1日（水）、教育宣伝部第3回取材見学会（NHK秋田放送局）に、7支部から14名が参加しました。参加者は、初めて入るスタジオに興奮し、見学後の感想交流会でも話が弾み、活力を得ました。



「ニュースこまち」のスタジオで記念撮影

# 7支部から14名参加

教育宣伝部（教宣部）では、取材見学会の目的を①視野を広げる、②秋田の魅力を再発見し発信する、③読んで楽しい記事づくり、④見学会で交流し仲間を増やす、と定めています。

第1回は、2015年10月27日に秋田火力発電所（6名）、第2回は、2016年11月8日に能代ロケット実験場（9名）を見学しました。

今回は、14名が集まり参加者は年々増えてい

### のど自慢は

### 地域貢献の一つ

NHK秋田放送局は、1932年（昭和7年）に全国16番目のラジオ放送局としてスタート。2度の建て替えを経て、秋田駅東口から徒歩1分のところにあります。



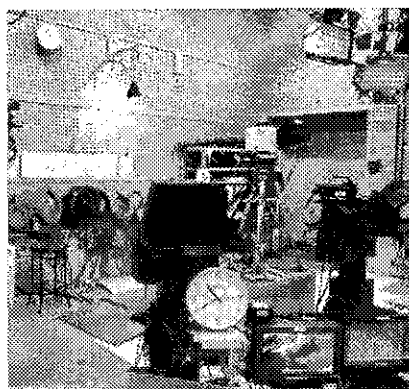
担当者の説明を聞く参加者

地域の人に身近に感じて

もらうために、「見学者の受け入れ（年間3千人）」「敷地の一部をギャラリーにして住民が使用できる」取り組みをしていました。

## 報道は正確さ・時間が勝負

みんなの興味を引いたのは、ニュース番組のスタジオです。参加者が思わず「狭い」と声を出してしまうほど、機材が置かれ、歩くスペースも限られています。



ニュース番組のスタジオ

担当の方から、「テレビカメラは別室でリモコン操作しているので、放送時はアナウンサー2名しかいない」「報道は、正確さと時間が勝負なので、スタジオには時計が4台もある」「アナウンサーは本番2時間前に原稿を渡されて読む練習を

している」などを教えてもらいました。参加者は、「時間がどこからでもわかる」「報道の現場は楽しい」「練習していると知らなかった」と興味深く聞き入っていました。

## 家に帰って子供に伝えたい

取材見学後は、ランチをしながら感想交流会を行いました。

参加者は「みんなで見学するのが楽しかった」「テレビの裏側を子供に伝えることができるのでよかったです。

「転動してきみしかったが、元同僚と会えたのでうれしい。参加してよかった」

「年々見学者が増えて、取り組みが広がっている」と感想を述べていました。話の中で、次回見学会は

「秋田の伝統工芸が見たい」「工場に行きたい」との要望も出されました。

教宣部では、今後も仲間が楽しめる取材見学会を企画します。ぜひ参加してください。